

第 284 号 2025.8.1 笠岡諸島情報 ネットワーク会議



6島のスケジュール

8月13日(水)納涼祭・雨天中止(北木西) 8月13日(水)盆踊り・回向踊り(北木・豊浦地区)

8月13日(水)・14日(木)盆踊り(真鍋・本浦地区)

8月13 (水)・15日(金)盆踊り(六島)8月14日(木)盆踊り(高島)(飛島)

8月13 (水)~16日(土)盆踊り・回向踊り・灯篭流し(白石)



6月28日(土)そらは快晴、『北木小学校』のプールと運動場の草取りです。私は「しまかぜ」の取材を兼ねて、校長先生を含め11名の作業される皆さんに交じって草取りの応援をさせていただきました。皆さんは照り付ける太陽と戦いながら、元気よく、しかも素早く手と足を動かしておられ、たぶん服の中は汗ビッショリだろうなと思いながら、経験のない私の動きは遅いですが、頑張りました。長時間にわたって動かした"草刈り機"のエンジンをとても心配したのですが、雑草がなくなり見違えるように綺麗になったのを見て「やった~終わった~」と心で叫びました。 (^^♪ 生徒たちは気持ちよく学校生活を送ってくれるだろうと感慨にふけりました。♪♪♪





7月(木曜日)隔週3回高島踊り、音頭・口説きの練習を行いました。島に古くから伝わる盆踊り、回向踊りでもあります。高齢化が進み住民も少なくなり、盆踊りを中止にしようと言う声も出ましたが、帰省された方と懐かし話を交えながら地域文化の継承が出来たらと思います。口説きも難しそうで、大阪(×おおさか⇒○おさか)と読んだりと、字余り・字足らずと一苦労みたいです。踊り手の参加は少人数でしたが、8月14日口説きの成果を楽しみにお越しください(^O^)練習会への参加有難うございました。

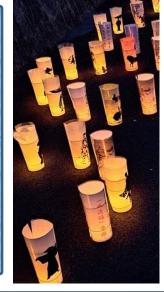
第89回笠岡市公民館主事研修会開催







7月10日(木)、笠岡市公民館主事研修会を、白石公民館の担当で開催しました。年3箇所の公民館を訪問し、地域の概要や事業の取り組み方等の情報交換を目的として行っています。白石では午前中会議、午後から機織体験と開龍寺散策をして頂きました。猛暑の中の研修となり、中公からは熱中症に関する注意事項もありました。気を付けましょ



白石踊鑑賞体験ツアー・キャンドルロード 白石





7月19日(土)夕日が綺麗な浜辺で、衣装を着けた白石踊会の方々は、 ツアーの参加者、宿泊の観光客、地元の皆さんに、白石踊を披露。その後 は、会場にいる皆さんで総踊りを夕日が沈むまで楽しまれました。帰りの 道では、今年もタブララサによるキャンドルがお見送りをしてくれました。 7月13日(日)に19日(土)・20(日)に行われる諏訪神社夏祭りの準備でしめ縄作りが行なわれました。境内では藁を少量ずつ東ねていく作業、そして藁を東ねたものを撚りながら締め上げていく作業は本殿で男性が何人も集まって声をかけながらタイミングを合わせて慎重に行われていました。締め上げが弱いと解けてしまうので少し戻ってやり直しをし、最後に両端から縄を引っ張って床に叩きつけたら完成です。※写真に収めているのは本殿に飾られる一番大きいメインのしめ縄です。



まびふれあい公園視察研修



真鍋島





今年で平成30年7月豪雨(西日本豪雨)災害から7年目を迎える7月4日(金)、まびふれあい公園に視察研修に行きました。「まなびの部屋」で、堤防の決壊による被害や避難所の様子、復旧状況の説明等を受けた後、倉敷市真備支所の碑と小田川合流点付替え事業竣工記念碑を訪れました。建物や高架に付けられた浸水ラインの高さに(最大約5m)改めて慄然としました。午後は吉備津神社に行き、6月30日から7月31日まで夏越月間として茅の輪が設置されていたので、くぐって穢れを祓ってお参りしました。

六島防潮堤四季の四部作(風景画)



タオルアーティスト・畠中律子さんが防潮堤の風景画を描いて下さいました。春夏 秋冬の四部作です。

次回の来島は7月25日(3回目)で、いよいよ完成となります。

島巡りツアーの協力者の手形もあるので、探してみてください。

四季の風景画と共に、六島の四季を満喫していただきたいと思います。





7月19日(土)・7月20日(日)に嶋神社夏祭りがありました。宵宮では、太鼓の音と3台の船の提灯が幻想的な風景を作り上げていました。でも、船の中では、太鼓のばちの取り合いをしては太鼓を叩き歌い、漢の活気に溢れていました。本宮では、小飛島にある嶋神社から宮出しをして、神輿を回し、船で沖浦地区・尻替地区の御旅所まで行きそれぞれの地区で神輿を回していました。担ぎ手たちの勇ましい姿が素敵です。海の中に入るのは、暑くて涼むためなのと水の中で神輿が軽くなるから休憩になるそうです。